

編集後記

1950年ノ正月明けにはこの数字に随分みせられたものだつた。幸い日本は、経済的に少しづつ立直つて来た。昨年と今年では、人々の服装も旅行の気分も随分良くなつて来たことは事実である。これが実力となつて進んで行けるものならば、1950年の数字も結構頂けるものといいたいところであるが、しかし朝鮮動乱勃発を含めた一連の国際事件は、講和が近づいたといわれても、どうも平和が来たとは受け取れない状態になつて来たことは何といつても良い年とはいえないようである。しかしこの雑誌も益々育つて来たり、全国の病院も確に立直つて来て、どこの病院へ伺つても、もう殆ど終戦気分が失われ、明るさ、活気、希望、楽しさ、というような生々しさが湧いて来ることを感じます。確に昨年とは一段と飛躍した年でした。まあ来年はどういう風に流されるか解らないが、少くとも病院だけは良くなつて行くでしょうし、良くてゆける自信が持てて来ましたことを感謝して、目度く1950年を送りましょう。

× × ×

守屋委員からは「アメリカ便り」が続々とどいています。収穫の多大を思わせるものがあります。最近1月5日横浜着のクリーブランド号に予約した旨の便りがあり

ました。

× × ×

下村海南氏からは療養所めぐりをした頃の思い出にもとづく滋味あふれる筆致の一文が寄せられました。折を見て書き継いで下さることになつております。

× × ×

吉田委員の関西出張を機に、盛り上つてきた関西の雰囲気をつたえる企画を実施いたしました。近く誌上にその結果を反映出来ると思います。御期待下さい。次号には帰国した東医務局長の巻頭論文がいただけることになつております。

× × ×

本号には本年1月号からの総索引を付しました。「病院」誌のバック・ナンバーはようやく貴重品となろうとしております。欠号のある方は至急にお申込み下さい。僅少部数が保存してあります。

× × ×

輝かしい期待と希望に満ちた1951年ノ 1951年を迎えるべく、私達の「病院」も更に一段と飛躍を期しております。来年は「病院」誌が病院のケルンになつて新しい病院問題の展開と解決に資するようにいたしましょう。

(編者)

病院經理の理論と實際	山 元 昌 之	(滋賀大事務局長)	¥450円	¥45円
臨床 ^{医家に必要な} 統計の常識	吉 岡 博 人	(東京女医大教授)	¥ 70円	¥10円
医学統計の手引	近 藤 忠 雄	(前厚生技官)	¥120円	¥20円
ポケット検査法	学術書院編		¥120円	¥35円
消毒と滅菌	八 田 定 義	(日医大教授)	¥ 90円	¥10円
優生保護法	谷 口 彌 三 郎	(医 博)	¥ 80円	¥10円

総目録贈呈

日本医学雑誌株式会社

株式会社 学術書院

合同

株式 医学書院

本 社

東京・本郷局私書函第5号 振替96693
電話小石川(85)0741・1201・1470・1773・4078・4079

分 室

東京都文京区駒込林町172番地
電話駒込(82) 0714・1605